

萬世大路

東北中央自動車道 (福島～米沢北) 通信

第29号 平成24年10月 発行

工事紹介 ぱーと23



元立橋は、橋桁(主桁)がコンクリートのPC橋となり、『プレキャストセグメント方式』という工法で施工されています。長さ約37m、重さ約100tの桁を7本架けます！

◎プレキャストセグメント方式…

工場や現場ヤードで分割して製作したプレキャスト部材(セグメント)を架設地点で接合し、プレストレス(緊張)を与えて一体化する工法です。

プレキャスト→あらかじめ製作されたコンクリート製品
セグメント→分割(されたもの)という意味

◇元立橋上部工工事

請負者: (株)ピーエス三菱

工期: H24年7月～H24年12月

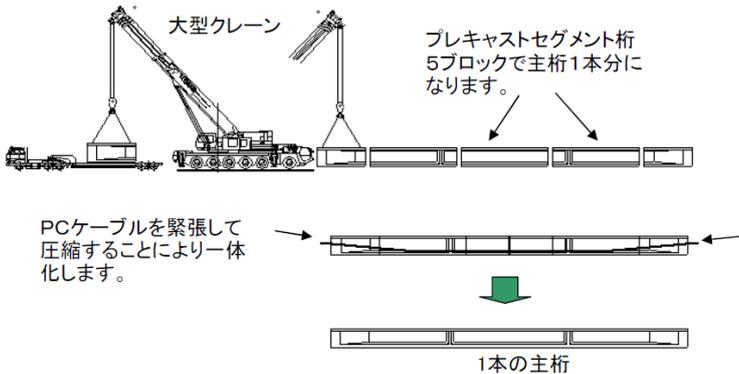
橋台に橋桁を架ける工事です。



架設の様子

200tクレーンを2台使って架設を行いました！

≪ 施工順序 ≫



◆主桁製作工

工場で作主桁を作ります。セグメント方式なので主桁は輪切りの状態です。

◆主桁組立工

現場にトレーラーで主桁を搬入し、PCケーブルを緊張して1本の橋桁を組み立てます。

◆架設工

クレーンを使用して、橋桁を架設します。

◆床版横組工

吊り足場を組み立て、7本の主桁を横つなぎ1つの橋にします。

◆橋梁付属物工

防護柵や排水装置を組み立てます。



初日の架設完了後

◎PC(プレストレス・コンクリート)とは…

あらかじめコンクリートに圧縮応力を作用させることによって、ひび割れを生じさせない構造としたり、ごくわずかのひび割れ幅に制御することも可能です。



「万世大路」 土木遺産に認定



萬世ノ永キニ渡リ人々ニ
愛サレル道トナレ...

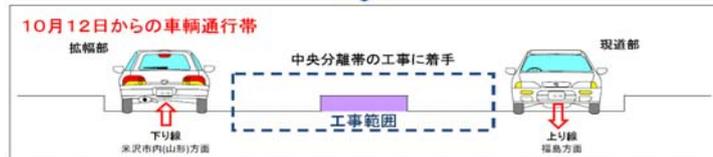
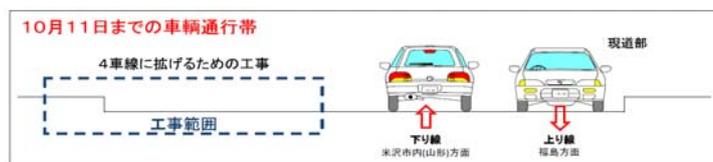
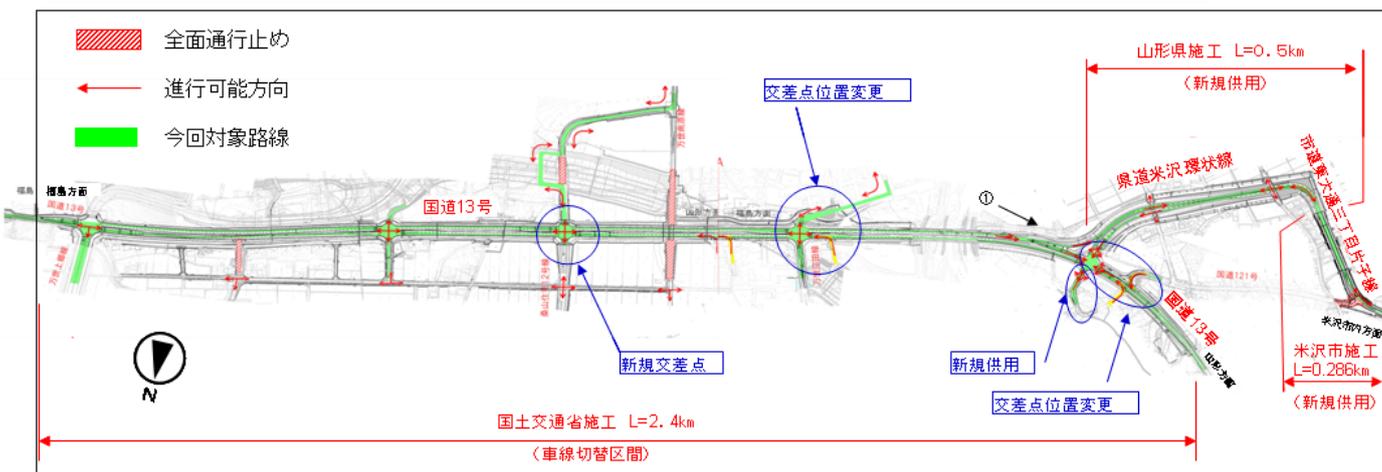
第二世代栗子隧道（左）と初代栗子山隧道（右）。
ももとの栗子隧道はカーブしていましたが、昭和の改修時に直線に改められたため、米沢側には新旧二つの坑口が並んでいます。

山形県と福島県を結ぶ歴史の道路「万世大路」が選奨土木遺産に認定され、10月6日に記念フォーラム(認定授与式、記念講演など)が置賜総合支庁で行われました。
万世大路は初代山形県令の三島通庸によって明治14年(西暦1881年)に建設された幹線道路で、明治天皇が命名しました。

《山形県内の選奨土木遺産》

- * 最上橋(寒河江市・大江町)
- * 眼鏡橋(朝日町)
- * 直江兼統治水水利施設群(米沢市)
- * 最上川鉄橋(JR 左沢線)
- * 山形の石橋群
(米沢市の舞鶴橋ほか10橋)
- * 万世大路(米沢市)

今回認定を受けた万世大路は、現在の福島市上町から米沢市相生町相生橋までの約48km。その間にある国道13号米沢拡幅(万世町梓山～片子地内)の工事現場では、10月12日に車線の切替えが行われ、それに伴い新しい県道米沢環状線が供用されました。



現在は、主に中央分離帯の工事を行っています。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。また、今回の切替えて交差点の位置が変わりましたので、気を付けてご通行下さい！

①福島方向から山形方向を望む



★ご意見・お問い合わせ先★

国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 米沢監督官詰所
〒992-0011 山形県米沢市中田町 260-2
TEL : 0238-37-5570 FAX : 0238-37-5575
< <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/> >

